

2023年3月24日

報道機関 各位

**RECNA ポリシーペーパー「核軍縮の再生：広島 G7 サミットに向けて」
RECNA 叢書8号「核なき世界への選択—非核兵器地帯の歴史から学ぶ」(翻訳本)の発刊
についての記者会見**

ロシアのウクライナ侵攻による核の恫喝、頻発化する北朝鮮のミサイル実験、さらには中国による核軍拡など、核兵器をめぐる国際情勢はますます厳しさを増しています。その中で、今年5月には広島にて日本が議長国となつての G7 サミットが開催されます。この機に、「長崎を最後の被爆地に」とのメッセージをぜひ世界に発信し、核軍縮再生に向けての道筋を示すべきとの認識から、RECNA では「核軍縮の再生：広島 G7 サミットに向けて」と題するポリシーペーパーを発刊します。

また、世界の過半数の国が含まれている「非核兵器地帯」の歴史から学び、緊張する北東アジアにおいても、朝鮮半島の非核化から北東アジア非核兵器地帯の設立に向けて参考となるべき翻訳本「核なき世界への選択—非核兵器地帯の歴史から学ぶ」の発刊も同時に発表いたします。

つきましては、上記2件の内容について、ブリーフィングする場を下記の通り開催いたします。ご多忙中誠に恐れ入りますが、ご出席賜りますようお願い申し上げます。

記

■日時：2023年3月29日（水）11：00より（1時間程度）

■場所：長崎大学核兵器廃絶研究センター（RECNA）1階会議室
オンライン（Zoom）での取材をご希望の方は、準備の都合上、3月28日（火）17時まで
に下記問い合わせ先までメールにてお申込みください。Zoom リンクをお送りします。

■出席者：

吉田 文彦	RECNA センター長、教授
鈴木 達治郎	RECNA 副センター長、教授
中村 桂子	RECNA 准教授

【本リリースに関するお問い合わせ先】

長崎大学核兵器廃絶研究センター

TEL: 095-819-2164 Email: recna_staff@ml.nagasaki-u.ac.jp